

船橋市議会議員 (市民社会ネット)



浦田 秀夫 通信

2008 年 5 月 事務所 船橋市高根台 6-38-9 TEL&FAX 047- 461-1350
第 65 号 自 宅 船橋市松が丘 4-31-5 TEL&FAX 047- 466-6019

後期高齢者医療制度は廃止せよ

早く死ねといわんばかりの

制度に国民の怒りが爆発

政府は 75 歳以上を対象にした「後期高齢者医療制度」を実施しました。

この制度は、①これまで保険料負担のなかった扶養家族を含め、75 歳以上の高齢者全員から保険料を払わせること、②月額 1 万 5 千円以上の年金受給者から保険料を天引きすること、③保険料滞納者は保険証を取り上げられて医療機関の窓口で医療費を全額負担させられること、④他の健康保険と別建ての診療体系として差別医療を強いるもので、4 月の実施前後から高齢者をはじめ、国民の大きな怒りを買っています。

また、65 歳から 74 歳の高齢者の国民健康保険料も年金から天引し、来年 4 月からは 70 歳から 74 歳の高齢者の医療費窓口負担を 1 割から 2 割にすることも含まれています。

これまで各種の保険料や税も納め社会に貢献してきた高齢者を、邪魔者扱いにし、早く死ねといわんばかりの「後期高齢者医療制度」は即刻廃止するよう求めます。

廃止求め署名運動を展開

- ①後期高齢者医療制度を廃止すること。
- ②70 歳から 74 歳の医療費窓口負担を 2 割に引き上げることとはやめること。
- ③医療費に関する国の予算を増額して、高齢者のみならず国民が安心して医療を受けることができるよう国会請願署名運動を行なっています。皆様のご協力をお願いします。



所得の低い人ほど保険料がアップ

船橋市の場合、下記の表のように後期高齢者医療になって所得の低い人ほど保険料がアップしました。

これは、保険料の所得割りと均等割との比率が 7 対 3 から 6 対 4 になり、均等割が 21.900 円から 37.400 円に増えたからです。

私は、この問題を 3 月議会で取り上げ、この増えた分を市が助成するよう求めましたが、市は独自の助成は考えていないと冷たい答弁でした。

ここ数年の住民税の増税、介護保険料・健康保険料の大幅引き上げに、追い打ちをかける高齢者いじめの制度に、もう自民党・公明と政権はダメだという怒りの声が国民の間に満ち溢れています。

国民健康保険料と後期高齢者医療保険料の比較 (75 才) 以上で 1 人世帯の場合)

年金収入	国民健康保険	高齢者保険	引き上げ額
79 万円以下	8.780	11.200	2.420
160 万円	15.170	16.200	1.030
208 万円	72.160	76.500	4.320
240 万円	101.380	99.300	-2.080
300 万円	156.160	14.2000	-14.160